

政策  
Ⅱ

離職・休業等に対応する緊急雇用対策

## みんなで仕事づくり応援パッケージ（その①）

－新たな雇用をつくる－

（予算額：22,000千円の内数）

コロナショックにより離職や休業を余儀なくされた市民を雇用した市内事業者等について、**市が新規雇用者の人件費相当額（時給880円）を負担**します。

### ● 制度の概要

#### 新たな雇用をつくる（人件費の公費負担）

コロナショックにより離職等を余儀なくされた方を臨時的に雇用した市内事業者等に対し、人件費に相当する額（880円＝市会計年度任用職員の賃金水準）を市が負担することで、新たな雇用が生まれやすい環境を整備します。

### ● 実施方法

#### ○ 市民雇用奨励金

コロナ離職者を雇用した市内事業所等に対し、市民雇用奨励金（人件費相当）を交付します。

（交付要件）

- ・令和2年4～6月にかけて、週10時間・1ヶ月以上の条件でコロナ離職者等を新たに雇用した場合

（交付方法）

- ・初月分の勤務予定時間数に応じ、概算払いとして速やかに交付します（概算払い以降は精算方式とします）。

（雇用期間）

- ・令和3年3月末まで



－ 詳細な手続き・募集方法等は、近日中に市ホームページ等によりお知らせします －

【問合せ先】 飛騨市役所 総合政策課 0577-73-6558

政策  
Ⅱ

離職・休業等に対応する緊急雇用対策

## みんなで仕事づくり応援パッケージ（その②）

－新たな仕事をつくる－

（予算額：22,000千円の内数）

コロナショックの影響を受けている方が働ける場所を確保するため、市内事業者等から**仕事づくりの提案を募集し、市からの委託業務(人件費+10万円～)として発注**します。

## ● 制度の概要

## 新たな仕事をつくる（市民提案による事業創出）

コロナ離職者等に臨時的に働いていただくための仕事づくりのアイデアを市内事業者等から広く募集し、そのまま市からの雇用創出業務委託として発注することで、小規模でもバリエーション豊かな仕事を創出し、労働・雇用環境の確保と地域経済の循環を促します。

① 体力がある事業者が雇用を支える（雇用創出型）

比較的コロナショックの影響が少ない事業者等が雇用の受け皿となり、新たな分野へのチャレンジや既存事業の充実などの仕事創出に取り組む場合、事業運営費として1事業あたり定額10万円に時給880円相当の人件費分を加えた額を業務委託として発注します（事業期間は最長令和2年度末まで）。

② 自ら仕事を創り、自らが働く（事業継続支援型）

店舗の休業や時間短縮等により本業に制約を受けている個人事業主について、ご自身やご家族等を労働力として、本業の再開を見据えた研究や制約下でもできる代替業務に取り組む場合、定額10万円に時給880円相当の人件費分を加えた額を業務委託として発注します。なお、事業期間及び労働時間数は、提案の内容に応じて決定します（事業期間は最長3ヶ月間）。

③ みんなが助かる仕事を生み出す（インセンティブ加算）

上記①②の事業が、市が重点的に取り組んでいる政策の推進に資する場合、雇用創出効果が高いと認められる場合などは、優秀な提案に対するインセンティブとして最大40万円を業務委託料に上乘せします。

## ● 実施方法

新規雇用者等（既存の個人事業主・家族従業者を含む）を活用した事業（仕事）の提案を5月上旬から募集し、市からの委託業務として随時提案者に事業を発注します。また、特に効果的と認められる提案については、インセンティブ分として委託金額の引き上げを行います。

雇用・事業創出にあたり、経営・労務などのお悩みを無料で専門家に電話相談できる窓口を開設します。また、市の特産品を活用した商品開発等を行う場合、食材・資材のサンプルを無償提供します。

－ 詳細な手続き・募集方法等は、近日中に市ホームページ等によりお知らせします －

【問合せ先】 飛騨市役所 総合政策課 0577-73-6558

# みんなのアイデアでふるさとに仕事を創り出そう

## — みんなで仕事づくり —

コロナショックの影響により、飛騨市内においても、離職や休業、労働時間の短縮等を迫られ、日々の生活に大きく影響を受けている方が発生しています。

私たちが新型コロナウイルスの脅威に打ち勝った時、これまでと何も変わらない「ふるさと飛騨市」がそこにあるように、市民の雇用と暮らしを守る仕事づくりのアイデアを市内の皆さんから広く募集します。

### ○たとえば、こんなアイデア。

#### 観光サービス業（通常営業中）

外出自粛でデリバリーの需要が増えているけど、どこのお店も配達する人の確保が難しそうだ。コロナが収束しても、高齢者が多い地域だし、宅配のニーズは残るだろう。ピンチはチャンスだ。地域に貢献できる新しいビジネスとして、市内のお店とお宅をつなぐ宅配代行サービスを始めよう。



- ・仕事づくり（委託料）：人件費分（880円×4h×5日×8週間×5名）＝704千円  
 + 雇用創出型＝100千円 + インセンティブ分（雇用創出効果・先進性）＝300千円  
**合計支援額：1,104千円**

#### 小売店（通常営業中）

お客さんの出入りも多いし、こまめにカゴや陳列棚の消毒をするのも大変だ。市が人件費を負担してくれるならパートさんを雇ってみようかな。そう、どうせならごみのリサイクル分別や倉庫の整理とか、これまで時間があるときにしかできなかった作業もお願いしよう。



- ・仕事づくり（委託料）：人件費分（880円×6h×5日×8週間×1名）＝211.2千円  
 + 雇用創出型＝100千円 + インセンティブ分（リサイクルの推進）＝100千円  
**合計支援額：411.2千円**

#### 居酒屋（時短営業中）

うちは常連さんメインでやってきたけど、高齢の方も多し、通常営業に戻ってもしばらくは自粛されるかも。何かご新規さんの興味を引くネタはないかな。そういえば市で飛騨地鶏を扱ってほしいとか言ってたな。よし、今月中にうちでしか出せないオリジナル料理を開発してみようか。



- ・仕事づくり（委託料）：人件費（880円×6h×5日×4週間×1名）＝105.6千円  
 + 事業継続支援型＝100千円 + インセンティブ分（特産品商品化）＝100千円
- ・材料の支給（市費）：商品開発に必要な量の食材を無償提供
- 合計支援額：305.6千円**

上記はあくまでも一例です。皆さんのアイデア次第で活用の幅は大きく広がります。

こんな仕事だったら自社の経営向上や地域貢献につながる、人手があるならこんなことをしてみたいなど、そこに新しい仕事が生まれて、そこで働ける人がいて、誰にも迷惑がかからないものなら何でもOKです。